



東京医療保健大学・医療保健学部 看護学科 健康大学しながわ事業「健康フェスタ 2019」に参加 ～品川区民の健康への意識向上をサポート～

学校法人 青葉学園が運営する東京医療保健大学（本部：東京都品川区、理事長：田村哲夫、学長：木村哲、以下本学）の医療保健学部 看護学科（学科長：坂本すが）は、2019年2月16日（土）、健康大学しながわ（品川区）の事業の一つとして品川区中小企業センターにおいて開催された「健康フェスタ 2019」に参加しました。



今回で2回目を迎える本イベントは、品川区内の地域で、様々な健康づくりの活動を実施することを目的に開校した「健康大学しながわ」（品川区）の事業の一つであり、主に高齢者を対象としております。本イベントでは、品川区民の健康意識向上を目指しており、今年も100名を超える地域住民が参加しました。

当日は、医療保健学部 看護学科 地域看護学領域の教員4名と同学科の学生ボランティア8名が参加し、地域住民に向けて、血管年齢や血圧測定、握力テストや歩行テストなどの体力測定会を実施しました。本イベントを通し、住民の方とコミュニケーションを取りながら体力測定を行ったことで、学生たちにとっては、より実践的に学ぶ機会となりました。

本学では、以前より健康大学しながわと協働し、健康づくり活動を定期的に行っています。また、品川区（区長：濱野健）と保健・医療、教育・文化、福祉、産業振興、防災およびまちづくりの政策等における包括的な連携・協定を締結しており、品川区の様々な事業において協力を行っています。

今後も地域のイベントに積極的に参加することで、保健・医療・教育・文化・福祉・産業振興・防災面等での知識を提供できるよう、地域貢献に取り組んでまいります。

■健康大学しながわ「健康フェスタ 2019」概要

日時：2019年2月16日(土) 9:30～12:00

会場：品川区中小企業センター 3階レクリエーションホール・大会議室

主催：品川区荏原保健センター

協力：(株)ルネサンス

内容：・シニア向け体力測定コーナー

(握力・30秒立ち上がりテスト・片足立ち・5m歩行テスト・血管年齢)

・健康づくり活動グループ紹介ブース

・健康講演会～血管を強くする！ウォーキング術～

■健康大学しながわ 概要

健康について総合的に学び、それをもとに地域で様々な健康づくりの活動ができることを目的に開校しました。卒業生は自主的に地域活動を行っており、仲間とともに地域で健康の輪を広げています。

卒業生は地域の健康に対する意識向上を目的とした、健康づくり活動グループを自主的に結成しており、品川区の各地域に実際に出向き、オリジナル体操や紙芝居を利用した健康教育を実施しています。

【東京医療保健大学とは】

理事長：田村哲夫

学長：木村哲

設立年度：2005年

本部：東京都品川区東五反田

キャンパス：五反田キャンパス、世田谷キャンパス、国立病院機構キャンパス、国立病院機構立川キャンパス、船橋キャンパス、雄湊キャンパス、日赤和歌山医療センターキャンパス（予定）

学部(学科)：医療保健学部(看護学科、医療栄養学科、医療情報学科)、東が丘・立川看護学部(看護学科)、千葉看護学部(看護学科)、和歌山看護学部(看護学科)

専攻科：助産学専攻科

大学院：医療保健学研究科、看護学研究科

学生数：2,317名（2018年4月現在）